

『大雨、日照不足の影響と対策』

■ 日照不足対策

リン酸の補給で光合成不足を補います。また、P フォスタは登熟促進効果を持ちます。

【水稻】（10 a あたり）

○登熟期を迎えている田

MリンPK 20kg（スーパーMリンPK 12.5kg） の全面施肥

および リーフアップV1 100～150 倍 + P フォスタ 500 倍の混用葉面散布（1～3回）

○これから出穂を迎える田

MリンPK 20kg（スーパーMリンPK 12.5kg） の全面施肥

および リーフアップV1 100～150 倍 の葉面散布

※硫酸マグネシウム 15～20kg の併用も効果的です

※穂イモチが発生しやすい状況です。リーフアップV1 でイモチ対策を行ってください

【畑作／露地】（10 a あたり）

○夏秋野菜

☆日照不足対策として

MリンPK 30～40kg（スーパーMリンPK 19～25kg） の畝間散布

☆草勢回復及び病気予防として

P フォスタ 500 倍 + リーフアップN 500 倍 + リーフアップV3 300 倍
の混用葉面散布（2～3回）

☆圃場が冠水し、根痛みが起こっている場合

サンレッド 100～200ml + アミビタゴールド 5～10kg

または、バイオ根助 5～6ℓ + アミビタゴールド 10kg を根系施肥

○秋冬野菜

(定植前の苗に) P フォスタ 800 倍 + リーフアップC a 800 倍

(定植のときに) リーフアップV 3 500 倍液へのどぶつけ

および リーフアップN 800 倍 + P フォスタ 800 倍 の葉面散布

(初期生育促進) リーフアップN 500 倍 + P フォスタ 500 倍

+リーフアップV 3 500 倍の混用葉面散布

【果樹】(10 a あたり)

○収穫中およびこれから収穫を迎える樹園

☆病気予防、光合成促進のために

MリンP K 40～60kg + 硫酸マグネシウム 20～30kg 樹間施肥

☆食味向上、着色促進のために

P フォスタ 500 倍 +リーフアップC a 500 倍 + リーフアップV 1 500 倍液
の葉面散布(連用)

○収穫が終わった樹園

(礼肥が終わっている場合)

リーフアップN 500 倍 + リーフA液材 500 倍

(これから礼肥を施肥する場合)

アミビタゴールド 10～20kg + MリンP K液肥の素 2kg のカン注施肥

※礼肥は、MB動物有機 などのボカシ肥の利用がおすすめ

●MリンP Kの代わりに 苦土入りMリンP K (自家配合品) でも可。

施肥量は、MリンP Kの量に準じます。

●MリンP Kの代わりに 苦土入りスーパーMリンP K (完成品) でも可。

施肥量は、MリンP Kの量の 7～8割程度とします。

以上

